

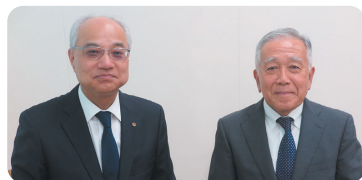
「良医」を育成する9年一貫教育 川崎医科大学への進学率は9割以上

日本で唯一の医科大学附属高校として、大学開学と同時に開校した川崎医科大学附属高等学校。卒業生の9割以上を川崎医科大学へと送り出すカリキュラムや教育環境について、竹田義宣校長と、寮の舎監経験も含め勤務49年目の大村泰士参与に伺いました。

創設者の強い思いを反映し 人間力を高める教育を重視

竹田 本校の最大の特色は、川崎医科大学と合わせて9年一貫教育を志向している点にあります。創設者・川崎祐宣が医科大学の発足と同時に本校を創設したのも、9年かけて「良医」を育成しようという強い思いがあったからです。その最初の3年間を担う本校では、良医の根幹を支える本校の理念「人間をつくる 体をつくる 学問をさかめる」を目指し、全寮制を採用しています。

大村 規則正しい生活を通してルールを守る態度や、掃除・洗濯を含めた自分の生活を管理する力を身につけさせること以上に寮のメリットとして大きいのが、社会性やコミュニケーション能力を高めてくれることです。とりわけ本校には全国から生徒が集まりますし、公立中学、私立中高一貫校、国立中学など出身中学もさまざま。多様な価値観を持った生徒たちが24時間生活を共にすることになります。最初は小さなトラブルが起こることもあります。しかし、そうした場面で、相手の意見に耳を傾け、対



川崎医科大学附属高等学校の竹田義宣校長（左）、寮の舎監経験も含め勤務49年目の大村泰士参与（右）

話によって解決を図ることなどを体験を通して学び、精神的に成長していきます。相手を思いやり、多様な価値観を受け入れる姿勢は、多様な患者さんと接し、多職種連携医療に取り組む医師にとって極めて重要な資質です。本校ではそれを寮生活で培っているわけです。もちろん学習習慣を確立させるという意味でも寮は大きな役割を果たしています。

高大接続教育としての 「ドクターロード」

竹田 9年一貫教育の柱となっているのが高大接続プログラム「ドクターロード（DR）」です。今年度からその位置づけをさらに明確化しました。高1では『現代医学教育博物館研修』『医師へのインタビュー』『メディカルスクール・アワー』『総合医療センター見学』からなる「DRⅠ」を行い、2単位としました。高2では『メディカルスクール・アワー』『医科大学体験実習』『附属病院見学』『高齢者医療センター見学』からなる「DRⅡ」、および「DR」の集大成ともいえる『課題研究（テーマスタディ）』を行う「DRⅢ」を各1単位ずつ設けました。実際の医療や医師、医学研究に触れながら、徐々に医師への



高大接続プログラムとして、体験型授業「ドクターロード」を実施。良医をめざす自覚を育みます

目的意識を高められるように整理したわけです。

大村 理科3科目教育も大きな特色といえるでしょう。開校当初は物理・化学・生物からの2科目選択でしたが、医科大学からの要請を受ける形で3科目履修に変更しました。3科目とも大学入試レベルまで扱うため生徒の負担は増えますが、「DR」を通じて生物を学ぶ必要性は理解しているようで、大学入学後にその価値を実感することになると思います。

竹田 川崎医科大学に合格した生徒に対しては、午前高校、午後は大学で授業を受ける「入学前研修」として3単位の学校設定科目の「DRⅣ」を用意しています。高校では、大学進学を見据えた特別授業も行っています。たとえば数学なら医療統計学やデータ分析、英語ではMedical English、生物ではDNA抽出実験やカエルの解剖実験、物理・化学は苦手分野の補強、国語と地歴・公民では文献を読み、問題提起や根拠を踏まえた意見表明などの教科横断での学習など、大学教



卒業生は語る

川崎医科大学2年 岡田 昊樹さん

大学で通用する学習習慣を確立できた「寮生活」

母親が経営するクリニックを継ごうと医師を目指した岡田昊樹さん。寮生活を通して、他者と連携する方法を身につけ、毎日学習する習慣ができたといいます。

川崎医科大学附属高校の存在を知ったのは中2のとき。「知り合いの息さんが進学して、とても良かったらしいよ」との母の一言でした。同じ静岡県内の公立中学からの進学で、勉強面でのハードルもそれほど高くないのかなと、受験に前向きになったことを覚えています。

入学当初は、ホームシックにかかったこともありましたが、悩みを打ち明けられる友だちや気軽に相談できる先生が増えていったことで自然に解消していきました。寮生活では自分と価値観が違う人と連携する方法、つまり他人を変えるのではなく、自分の捉え方を変えることを学びました。将来医師になるうえで、さまざまな患者さんと向き合うことになります。寮生活で得た人との

育との接続を強く意識した内容になっています。また、大学で「骨学実習」などの早期医学教育を受け、毎日のレポート提出が義務づけられます。

大村 3年間の寮生活で育んだ人間関係は、医科大学入学後も互いに支え合う存在として続いています。また、兄弟姉妹や卒業生の子どもの受験も増え、本校の教育への信頼の高さを強く感じています。

竹田 2026年度入試からは、学科試験を課さない総合判定型入試も導入しますし、英語外部検定の利用も始めます。「良医」育成のために、今後もたゆまぬ努力を重ねていくつもりです。

第3回オープンスクール

日時

10月26日 10:00～15:00

内容 高校・医大説明/校舎・寮見学/個別懇談/入試対策【実践編】

学校見学会

日時

11月22日 10:30～12:30 12月25日 10:30～12:30

内容 高校・医大説明/校舎・寮見学/個別懇談

11月に進学相談会【東京会場/岡山会場】を実施します。詳しくはWebサイトをご確認ください。



男子寮

